

感染者への保健所聞き取り

3000件 感染把握の翌日以降

大阪市

大阪市保健所は7日、新型コロナウイルス感染者に症状や濃厚接触者などを聞き取る最初の連絡について、感染把握の翌日以降に持ち越すケースが9月初めごとに約3千件にのぼったと明らかにした。感染把握から2日後までに連絡することを目指し、7日に実学調査チームを約180人から約200人に増やし

た。
市保健所によると、市内の1日あたりの新規感染者が1千人を上回るようになつた8月後半から、感染者への最初の連絡を持ち越すケースが増え始めた。連絡をとるまでに最大4日かかったという。松井一郎市長は「保健所は限界に来ている」との認識を示す。

大阪全国最多1649人

新型コロナウイルスの国内感染者は7日、午後8時現在で1万604人が新たに確認された。東京都の新規感染者数は1629人と、前週の火曜日（8月31日）より1280人減った。前週の同じ曜日を下回るのは16日連続。新規感染者数が最も多かつたのは大阪府で1649人だった。死者は全国で62人、重症者数（6日時点）は前日より11人増えた2209人だった。

東京都の7日までの1週間平均の感染者数は2234人で、1・1人で、前週比は63・4%だった。新規感染者1400人で最も多く、20代が40人で最も多く、10歳未満も160人いた。

愛知県常滑市で感染対策エスティバルが開かれた問題で、県は7日、フェスに参加した14人の感染を確認し、クラスター（感染者集団）に認定した。

感染者	死者	感染者	死者
北海道 68425 (+137)	1460	京都 32833 (+291)	256
青森 4862 (+60)	33	大阪 183344 (+1649)	2838
岩手 3271 (+22)	50	兵庫 70722 (+620)	1349
宮城 15398 (+73)	104	奈良 14274 (+116)	141
秋田 1706 (+10)	23	和歌山 4930 (+42)	55
山形 3323 (+24)	50	鳥取 1542 (+11)	5
福島 9052 (+30)	170	島根 1459 (+13)	2
茨城 22129 (+126)	197	岡山 14353 (+162)	132
栃木 10409 (+96)	105	広島 20021 (+136)	187
群馬 15737 (+83)	163	山口 5296 (+37)	87
埼玉 107296 (+647)	915	徳島 2942 (+30)	64
千葉 93917 (+648)	906	香川 4499 (+26)	34
東京 359192 (+1629)	2577	愛媛 4825 (+22)	81
神奈川 157878 (+738)	1151	香川 3822 (+37)	31
新潟 7129 (+43)	56	福岡 69677 (+424)	576
潟山 4608 (+21)	44	佐賀 5482 (+28)	28
石川 7476 (+25)	123	長崎 5610 (+47)	69
福井 2739 (+25)	36	熊本 13433 (+117)	130
岐阜 4767 (+41)	26	大分 7554 (+55)	70
愛知 8214 (+30)	94	宮崎 5799 (+46)	33
岐阜 16907 (+200)	205	鹿児島 8598 (+56)	53
静岡 24721 (+213)	186	沖縄 45764 (+333)	267
三重 94595 (+1218)	1056		
滋賀 136433 (+120)	140		
京都 11486 (-185)	97		
その他(空港検疫など)			
4132人(+14) 死者7人			

入院・療養中 17万7535人(-7197) うち重症 2209人(+11)
退院・療養解除 138万1626人(+1万6667) (7日午前0時現在)

総数 159万4264人(+1万604) 死者 1万6475人(+62)

（総数にはダイヤモンド・プリンセス乗船者を含む。白抜きは「緊急事態宣言」、網掛けは「まん延防止等重点措置」の地域。カッコ内は前日最終集計との比較。都道府県と厚労省の発表は一部重複する。再陽性は延べ人数で計上）

ワクチン接種（6日、医療従事者は略。総接種数は年齢不明含む）	
1回目	2回目
総接種数 6675万3789(52.7%)	5296万5540(41.8%)
高齢者 3193万9588(89.3%)	3125万5981(87.4%)
64歳以下 3453万1266(38.0%)	2151万1327(23.7%)

予約解除のワクチンで3回目接種

広島の診療所「無駄にしたくなかった」

広島市安佐南区の診療所の医師や看護師ら9人が、キャンセルとなったワクチンで3回目の接種を受けていたことがわかった。国は接種回数を2回と定めており、診療所は「ルールを逸脱した行為。深く反省している」とコメントを出した。

診療所によると、8月16日に7人分の予約がキャン

セルとなり、院長の判断で院長本人と診療所を運営する医療法人の理事長、看護師5人に接種。18日もキャンセルとなったワクチンを看護師2人に接種したという。いずれも3回目の接種だった。診療所の担当者は「無駄にしないためだった。接種を待っている方々に申し訳ない」と話した。

小中学校 休校実施の自治体12%

文科省が全国調査

新型コロナウイルスの感染第5波を受け、9月1日時点で小中学校を休校した自治体が約12%あり、約23%が短縮授業・分散登校を行っていたことが7日、文部科学省の全国調査でわかった（実施予定も含む）。休校中に家庭学習で情報端末を使った双方向の

オンライン指導をしていた自治体は約3割にとどまった。

調査は公立の幼稚園と小中高校などの夏休み延長や臨時休校、短縮授業・分散登校の実施状況などについて、都道府県・市区町村の教育委員会などに尋ね、9割超が回答した。